

2022年度 木の実会事業報告（案）

本年度は、コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻等の影響を受け、社会情勢は非常に不安定なものとなった。公益性の高い社会福祉法人にとって求められる役割はますます大きく、かつ重要になっており、この責務を果たすことを本年度の事業目標としていた。目標達成のため、恒常的に取り組んでいる様々な研修を通して職員の質の向上を図るとともに、安心して働ける職場づくりに取り組む必要があり、まずは処遇改善として以下の2つの事業に取り組んだ。

①保育士等処遇改善臨時特例事業補助金を活用した基本給の引き上げ(約4%)及び手当の新設

②新型コロナウイルス感染症に係る特別有給休暇規程の制定

②のコロナ休暇取得実人数は50人となり、常勤職員のうち約63%が取得した。感染を広げないための待機期間もしっかり確保でき、有益な運用であった。

理事会・評議員会運営に関し、昨年度に引き続きコロナ禍の影響を受けることになった。会議は決議を省略しての開催がほとんどとなってしまったが、年度末にはようやく対面で開催し、活発な意見交換をすることができた。

決算については少子化の影響が大きく、木の実こども園拠点で受入児童数の減少とともに減収となった。少子高齢化の影響は避けがたく、今後の運営方針について迅速な検討・対応が求められる状況となった。

開所後11年が経過した木の実北こども園園舎保全計画について、設計事務所より具体案が提出された。これに基づき、大規模修繕補助事業の活用も視野に入れ検討していく予定である。

1. 実施事業

- | | |
|-----------|-----------------------|
| (1) 理事会 | 計5回 |
| 第1回 | 2022年 4月26日 (決議の省略) |
| 第2回 | 2022年 5月16日 (決議の省略) |
| 第3回 | 2022年 5月31日 (決議の省略) |
| 第4回 | 2022年11月28日 (オンライン開催) |
| 第5回 | 2023年 3月29日 |
| (2) 評議員会 | 計1回 |
| 第1回 | 2022年 6月26日 (決議の省略) |
| (3) 役員懇親会 | 中止 |

2. 役員人事

- (1) 理事 定員6名・現員6名
- (2) 監事 定員2名・現員2名
- (3) 評議員 定員7名・現員7名

3. 理事長職務

- (1) 月例3園会議（理事長・相談役・各園園長・開催園教頭・事務局主任）
4月6日(木曜日)・5月11日・6月8日・7月6日・8月4日・
9月21日・10月欠席・11月10日・12月7日・1月11日・
2月8日・3月2日
- (2) 各園行事出席（入園式・運動会等）

4. 採用・退職

- (1) 繰入採用者 5名（正規4名・月給臨時1名）
- (2) 新規採用者 5名（正規2名・月給臨時1名・時給臨時2名）
*年度途中採用者含む
- (3) 退職者 13名（正規3名・月給臨時5名・時給臨時5名）

5. 産前産後休暇・育児休業取得状況

- (1) 産前産後休暇取得者 5名（前年度1名）
- (2) 育児休業取得者 6名（前年度6名）

6. 職員処遇改善

- (1) 臨時職員から正規職員への繰入制度
- (2) 育児短時間・介護短時間勤務の推奨
- (3) 処遇改善臨時特例事業補助金を活用した賃金の引き上げ

2022年度 木の実こども園事業報告（案）

1. 総括

コロナウィルス感染対策を行いながらの保育も3年が経過し、検温、手指消毒の他、コロナ禍前から行っていた玩具消毒に加え、子どもたちの生活環境を一日何度もアルコール消毒する作業が日常化した。職員が担う業務が増えて対応に迫られたものの、子ども達を感染から守るため、職員一同力を合わせて取り組んできた。しかし、秋に園内で感染拡大があり、数クラスを学級閉鎖することになったが、保護者からもご理解をいただき何とか乗り越えることができた。園行事についても、役員さんと一緒にコロナ禍でも実施できる内容の行事を検討し、昨年度も好評だったクラス毎の行事を行うことで、同じクラスの子ども同士、保護者同士の繋がりを深めていけるように心掛け働きかけていった。コロナが流行し行えなかった行事は、延期にしたり、取り組みや内容を変更しながら予定していた行事はほぼ実施することができ良かった。

コミュナビの導入により、ICT化が進んだが、職員の書類作成などは使いこなせるようになるまで時間がかかり、業務軽減にまでは至っていない現状である。今後も、保護者への発信など活用法を探りながら、職員の業務軽減に繋げていきたい。

2. 保育実践の取り組み

教育・保育テーマを<子どもの主体性と保育環境を考える>とし、昨年同様、数か年計画で進めている園庭環境の見直しを行ったり、子ども一人一人が主体的に生活や遊びを進めていけるような環境構成を考え、一人一人がじっくり遊びこめる環境の中で、遊びから学びを深めていけるように保育教諭自身も見る目を深めていくことを大切にした。

(1) 0・1・2歳児の保育

- ① 0歳児は、よく飲み、よく食べ、よく遊び、よく眠る一人一人の生活リズムを大切にしてきたことで、心地よく園生活を送ることができた。成長と共に活動範囲が広がり、動きも活発になってきたため、四肢を使った遊びで成長を促していけるような環境を整えていった。
- ② 1歳児は自我の芽生えから、ごねやこだわりで自分の気持ちを表す姿が見られた。成長に大切な育ちであることを職員間で共通認識を持って関り、自己肯定感の育ちに繋がるように心掛けた。発達を促す遊びの環境としては、見立てつもり遊びや再現遊びなどイメージを広げて遊べる環境を、その時々々の姿や興味に合わせて工夫していけるようにした。
- ③ 2歳児は絵本を好む子が多く、1対1、数人、クラス全体と様々な場面で絵本に触れる機会を多く持った。一人一人が好きな絵本を自由に選べるようにおもて表紙が見える絵本の提供方法が良いとされているが、多くの絵本を設置するためには課題も多い。子どもの要求に合わせて好きな絵本を満足いくまで読むことも主体性に繋がることから、絵本コーナーの充実を考えていきたい。
- ④ 0.12歳児の表現活動を促す遊びとして、講師の先生を迎えた造形遊びを未満児も定期的に楽しんできた。素材の提供、取り入れ方など年齢に合わせた遊びの工夫の仕方を日々の保育にも生かし、遊びを豊かにしていくことができた。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ① 3歳児は、生活面一つ一つを自立に向けて見通しを持って行えるよう丁寧に関わっていった。遊びにおいては、講師による造形の日で廃材遊びを経験した事をきっかけに、テープの貼り方、固い素材をはさみで切る方法などを知り、作りたいイメージを立体的に形にしていく楽しさを学び、遊びの充実に繋がった。
- ② 4歳児は畑活動をする際の話し合いの中で、蒸かして食べるとうもろこしとポップコ

ーン作りに使うとうもろこしの二種類を育てたいという声上がり、生長の過程から食する過程まで楽しむことができた。時には保護者も巻き込み一緒に調べながら行う栽培活動は楽しい食体験となった。

- ③ 5 歳児はハロウィン遊びから展開したお化け屋敷作りや廃材遊びから広がった動物作りなどを通して、子ども達自ら企画、構成、製作を行い、お化け屋敷や動物園に異年齢の子ども達を招待するにあたり、どのようにもてなしていくか等、全て自分たちで話し合い進めていく姿に自主性の育ちが感じられた。

(3) 行事实施状況

月	行 事
毎	・避難訓練・身体測定・調理室検便・安全点検・誕生会
4	・辞令交付・お花見散歩・五月人形飾り・富神山登山(5歳児)・苗植え(西部農園・5歳児) ・園外保育(野草園・4歳児)・母の日お店屋さんごっこ(カーネーションプレゼント)
5	・さつまいも苗植え(西部農園・4歳児)・保護者会総会、親子レクリエーション(2部制・全園児)・動きづくり教室(4.5歳児)・心肺蘇生救命講習
6	・親子みそ作り体験(3.4.5歳児)・内科検診・プール開き・クラス懇談会(全クラス)・造形の日(3.4.5歳児)・かもしかクラブ入会式・おはなし会(1.5歳児)・動きづくり教室(4.5歳児) ・尿検査(4.5歳児)・検便(職員)・やまがた紅王プレイベント(5歳児)・木の実ひろば
7	・七夕まつり・夏祭り(3部制・全園児)・造形の日(3.4.5歳児) ・お泊り保育(5歳児)・かもしかクラブ・木の実ひろば・動きづくり教室(4.5歳児)
8	・木の実ひろば(2回)・造形の日(0.1.2歳児)・おはなし会(2.4歳児)・動きづくり教室(4.5歳児)・じゃがいも収穫(5歳児)
9	・かもしかクラブ・令和5年度入所申し込み申請書配布・造形の日(3.4.5歳児)・おはなし会(0.1歳児)・木の実ひろば
10	・令和5年度入園面接日・園外保育(薬師公園・3歳児)・さつまいも収穫(4歳児)・園外保育(蔵王・5歳児)・松倉とし子さんコンサート・木の実ひろば・総合訓練・動きづくり教室(4.5歳児)・おはなし会(3.5歳児)・運動会リハーサル・第5回木の実こども園運動会(2~5歳児)・親子行事(5歳児)・造形の日(0.1.2歳児)
11	・動きづくり教室(4.5歳児)・耳鼻科検診(3.4.5歳児)・造形の日(3.4.5歳児)・七五三祝い・内科検診・尿検査(3歳児)・検便(職員)・おはなし会(0.4歳児) ・木の実ひろば・親子行事、ミニ運動会(0.1歳児)・親子行事(2.3歳児)
12	・クリスマス飾り・クリスマス会(3部制・全園児)・かもしかクラブ・歯科検診・クリスマスお楽しみランチ・おたのしみ発表会(5歳児祖父母、4歳児保護者)・動きづくり教室(4.5歳児)・木の実ひろば・造形の日(0.1.2歳児)・おはなし会(2.3歳児)
1	・ぼたもち作り(4.5歳児)・だんご木飾り・造形の日(3.4.5歳児)・動きづくり教室(4.5歳児)・おはなし会(0.5歳児)・卒園記念写真・園外保育—鈴川公園そりすべり(4.5歳児)・木の実ひろば・クラス懇談会(0.5歳児)・かもしかクラブ修了式
2	・園外保育—西公園そりすべり(3.5歳児)・節分豆まき・園外保育—鈴川公園そりすべり(4.5歳児)・造形の日(0.1.2歳児)・クラス懇談会(1.2.3歳児)・個人面談(4歳児)・令和5年度入園児説明会・ひな人形飾り・木の実ひろば
3	・ひな祭り・親子行事(4歳児)・動きづくり教室(4.5歳児)・和楽器を楽しむ会(4歳児)・造形の日(3.4.5歳児)・木の実ひろば・卒園式・卒園を祝う会・けやき組さんとのお別れ会

(4) 食育

- ・コロナ禍で昼食の下準備を子どもたちが手伝う機会が少なかったため、各クラスにお野菜ボックス(昼食で使用する野菜)を用意し、野菜を身近に感じられるように心掛けた。
- ・行事食の際は、盛り付け方をオードブル風に工夫するなど、見た目も楽しい食事作りを心

掛けた。

・以上児クラスの子どもたちには、正しい姿勢で食事を食べる大切さのお話や、食の4色食品群のクイズなどを行いながら、体の中での働き方を楽しく知る機会を設けた。その様子などもおたよりで発信することで、家庭にも働きかけられるようにした。

月	子どもの食体験
毎月	たまねぎの皮むき、ピーマンの種取り、しめじほぐしなどの昼食の手伝い
春	野菜の苗植え（中玉、大玉トマト・大根・人参・きゅうり・とうもろこし・イエローポップ・すいか・米・オクラ・ピーマン）
夏	夏野菜の収穫・野菜カレー作り・かぼちゃ種取り
秋	二十日大根植え、収穫・米脱穀、玄米食べ比べ・手作り味噌（出汁作り、出汁飲み比べみそ汁作り）・さつまいも収穫クッキング
冬	・もち米を使ってぼた餅作り、五平餅作り・イエローポップでポップコーン作り

3. 一時預かり（緊急）事業の取り組み

- ・（緊急）母親の通院、リフレッシュ、里帰り出産、幼稚園の長期休み等での利用があった。
- ・（非定型）利用者はいなかった。

4. 職員研修状況

- ・今年度もコロナ禍により、オンラインを用いた研修が多かった。年度後半は回数は少ないものの、対面で行う外部研修会が増えている状況である。
- ・園内研修も、オンラインと対面を感染状況に合わせて行った。対面で行うことで、活発に意見を出し合える良さもあることから、少人数で行う研修を数多く行う工夫を行った。

（1）園外研修状況

月	研修名称・出席人数
毎月	・民保連園長会 ・民保連主任・主幹会 ・市合同給食会議 ・民保連3歳未満児研修 ・民保連3歳以上児研修 ・給食研修 ・キャリアアップ研修
5	・民保連総会、研修会（9）
6	・山形県幼稚園等新規採用教員研修（1）・山形県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修（2） ・子どもの非認知能力を育む保育（1）・施設内の感染予防（1）
7	・山形県幼稚園等新規採用教員研修（1）・保育所主任保育職員研修1（1）・新型コロナウイルス感染症対策研修会（2）・「気になる子」が溶け込む集団づくり（2）
8	・山形県幼稚園等中堅教諭等資質向上研修（2）・夏のセミナー（1）・人材マネジメント研修（1）
9	・ドキュメンテーション研修（10）
10	・北海道東北ブロック研究集会（1）・全国保育研究大会（1）・人材確保・定着支援研修（1） ・山形県幼稚園等新規採用教員研修（1）・公開保育研究会（2）・公民合同研修会（1）
11	・保育所職員研修（1）・ドキュメンテーション研修（3）・山形県幼稚園等新規採用教員研修（1）
12	・山形市障がい者自立支援協議会こども部会研修（1）
1	・総合研修（3）・山形市特定教育・保育施設等への集団指導（1）
2	・山形県保育士就職ガイダンス（1）・やまがた 保育士・保育の現場の魅力発信セミナー（1）・ 発達支援基礎講座養成研修（1）・保育の質を高める研修会（1）・保育研究発表（1）

（2）園内研修及び打合せ会議の状況

月	研修・会議
毎月	・三園打合せ会議 ・職員会議 ・カリキュラム検討会 ・保育室環境検討 ・ミーティング（随時）・調理室ミーティング・三園教頭主幹打合せ・フロアリーダー会議 ・園内研修 5.6.7.8.10.11.12.1.2.3月（4.5歳児の運動遊びについて）

	・園内研修 6.7.8.9.10.11.12.1.2.3月 (造形遊びについて)
4	・研修リーダー会議 ・保護者会年間行事検討会 ・離乳食勉強会
5	・年間指導計画検討会 ・親子レクレーション会検討会 ・心肺蘇生救急法
6	・お泊り保育打合せ・園内研修 (わらべうたについて・小道具製作) 講師：渡辺裕子先生
7	・夏祭り担当者会議 ・園内研修 (選ばれる園作りと自分の役割とは)
8	・園内研修 (中堅保育教諭と若手保育教諭の役割について) 講師：孫ちゃんす先生
9	・運動会打合せ ・前期保育総括会議
11	・クリスマス会打合せ ・園内研修 (研修報告、グループ討議)
1	・園内研修 (ドキュメンテーションについて) 講師：磯部裕子先生
2	・後期保育総括会議 ・園内研修 (ドキュメンテーション、グループ討議)・卒園式打合せ会
3	・新クラス会議・新年度会議と環境整備 ・栄養士、調理師打ち合わせ

5. 保護者会活動

月	実施内容
4	・保護会役員準備委員会
5	・保護者会総会・親子レクレーション (2部制)
6	・親子みそ作り体験 (3.4.5歳児) ・クラス懇談会 (0~5歳児)
7	・夏祭り3役会議 ・夏祭り役員会 (書面にて実施) ・夏祭り事前準備 ・夏祭り
9	・運動会役員会 ・運動会 (役員手伝い)
10	・親子行事 (月山ブナの森散策、果物狩り・5歳児)
11	・親子行事 (親子でわらべうたあそび・ミニ運動会 0.1歳児) ・親子行事 (秋の自然物で遊ぼう 2.3歳児)
12	・クリスマス会 (3部制)
1	・クラス懇談会(0.5歳児)
2	・おやじの会 (雪山作り積雪がなく中止)・保護者会役員会 (中間報告を書面にて実施) ・クラス懇談会(1.2.3歳児)・個人面談 (4歳児)
3	・親子行事 (親子で動きづくり教室 4歳児) ・会計監査 ・3役会議

6. 危機管理

・新型コロナウイルス感染症対策として行っていた、朝夕登降園児の玄関対応は、2月下旬に解除した。その後も感染拡大はないが、玄関での検温、手指消毒、保育環境の消毒、職員の健康観察記録は引き続き行い、感染予防に努めた。

・2月下旬以降は子どもたちの食事環境も見直し、一方方向を向いて黙食する食事から、互い違いに向き合っただけの食事に変更し、感染対策を行いつつも、顔を合わせながらの団らんを楽しめるようにした。

7. 地域との連携

・今年度は、定期的に木の実ひろばの開催を行った。見学者の多い時期は月2日開催したが、入所申し込みのある9月はほぼ毎日のように見学者がおり、木の実ひろばだけでは対応できないこともあった。しかし、木の実ひろばに定期的に参加してくださるご家庭が入所につながるケースもあり、嬉しく思う。これからも、園見学や木の実ひろばでの交流の中で、木の木の良さを知っていただけるように努力していきたい。

8. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

年齢別		月												累計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
0歳児	前年度	8	8	9	10	10	10	11	11	11	11	11	11	121
	現年度	7	8	8	7	8	10	11	11	11	12	12	12	117
1歳児	前年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
	現年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
2歳児	前年度	11	11	12	12	12	12	12	11	11	11	11	11	137
	現年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
3歳児	前年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
	現年度	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
4歳児	前年度	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	131
	現年度	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156
5歳児	前年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
	現年度	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	132
計	前年度	65	66	68	69	69	69	70	69	69	69	69	69	821
	現年度	65	66	66	65	66	68	69	69	69	70	70	70	813
充足率 (%)	前年度	87	88	91	92	92	92	93	92	92	92	92	92	91
	現年度	87	88	88	87	88	91	92	92	92	93	93	93	90

(2) 特別保育利用状況

(人)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
延長	前年度	196	210	180	202	191	180	222	196	209	180	185	262	2,413
	現年度	225	197	236	203	159	126	128	144	165	164	167	197	2,111
一時 (緊急)	前年度	14	1	0	0	2	0	4	2	0	1	5	19	48
	現年度	22	11	0	5	0	0	1	0	0	0	0	8	47
一時 (非定型)	前年度	0	0	0	0	0	20	20	16	19	17	18	22	132
	現年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 育児相談事業

(件)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
件数	来所	0	1	7	6	13	13	7	2	4	2	0	3	58
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	1	7	6	13	13	7	2	4	2	0	3	58

2022年度 木の実西部こども園事業報告（案）

1. 総括

コロナとの共存に向けて対策を行いながら業務を行ってきたが、4月当初から感染拡大のため休園やクラス閉鎖が相次いで発生し、園児や職員の健康管理と保健所とのやりとりによる検査誘導、濃厚接触者の判別に追われる日々が続いた。そのような中でも、出来る限りの園行事は行い、子どもたちの成長発達に影響が出ないように配慮できたと思う。

今年度より本格的に運用を開始したICTシステム「コミュなび」で、業務の効率化を図ると共に、保護者への発信・園児の登降園・安全管理など順調に使用し、職員も保護者も使い方に慣れてきた。より快適に運用できるよう今後も見直しを図りながら活用していきたい。

2. 保育実践の取り組み

今年度の保育テーマ『こども園に求められる保育と教育について考える②』

～子どもの興味関心の芽を育て、広げ、夢中で遊べる保育～

(1) 0・1・2歳児の保育

① “0歳児の主体性＝意欲を育てる”のために「一人一人を大切にし、丁寧に関わる事」を柱に据えて保育を組み立ていった事で、子どもたちの情緒の安定につながった。赤ちゃんが夢中で遊べるように子どもの成長に合わせてその都度環境を見直し、静と動のバランスを考えて保育を行った。0歳児の感触遊びでとても有効だった素材は「米粉」で、単発ではなく連続して提供することであそびの幅も広がっていった。

②1歳児は言葉の発達により一人一人の「つぶやき」や「指差し」に保育者が丁寧に関わり共感していく事で、見立てつもり遊びからごっこ遊びへと発展し、更に絵本を題材にイメージの世界を共有し楽しむ姿が見られた。絵本；『ばんそうこうくださいな』『きんぎょがにげた』など。

③2歳児はごっこ遊びが深まっていく時期であることから、子どもの興味や発達に合わせて必要な玩具の提供を行った。また、遊びのコーナーを設けた事で、子ども達は自分でイメージしたことを好きなコーナーで道具や玩具を用いて楽しむ姿に繋がった。

(2) 3・4・5歳児の保育

①3歳児は畑活動でカブを栽培し、みそ汁や浅漬け作りを通して味わい、大きなカブごっこを楽しんだ。また、大好きな絵本のお話「ポンタの自動販売機」から劇あそびにつなげた。年々排泄の自立に時間がかかる子どもが多くなっていることが課題である。3歳児に進級後もオムツがとれない子どもたちがいる事で、職員の手が必要となっている。

②4歳児は普段から造形遊びや運動が好きなクラスであり、自主的に遊びを考えていく姿が見られたことから、行事に向けてもそれらの要素を取り入れて表現できるように、保育者が環境や道具を用意するよう心掛けた。劇あそび「めっきらもっきらどおんどん」の構成にも反映され、子ども達は楽しく取り組むことができた。4歳児は語彙も増え、言葉遣いが乱れてくる時期でもある。挨拶やコミュニケーションをとる際、正しい日本語で心地いい会話ができるよう丁寧に関わっていきたい。

③5歳児は子どもたちの会話やつぶやきを見逃さず、今何に夢中になっているかを保育者が把握し、その遊びがさらに発展するよう、必要に応じて援助、助言を行った。後期は就学に向けて基本的な生活習慣の自立を確認しながら、自分の意志を持つこと、責任を持つこと、協調性、社会性、を身に付けていけるよう働きかけていった。

(3) 行事実施状況

月	行 事
毎月	・安全点検・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便
4	・第20回入園式・畑の種蒔きと苗植え（3,4,5歳児）・砂場消毒
5	・お花屋さんごっこ・尿検査(4,5歳児)検便(職員)・畑の種蒔きと苗植え(3,4,5歳児)

	・園庭のミニ水田田植え(5歳児)・かもしかクラブ入会式(3,4,5歳児) ・動き作り教室・木の実会監事監査
6	・個人面談(3,4歳児)・味噌作り(希望者のみ各家庭にて)・プール開き・内科検診 ・動き作り教室・看護学生実習受け入れ・東北文教短大生実習受け入れ
7	・七夕まつり・動き作り教室・お泊り保育・クラス懇談会(0歳児)・眼科検診・残留塩素測定(学校薬剤師)・トモロコシ、ジャガイボ収穫(3,5歳児)・砂場の消毒・夏祭り
8	・動き作り教室・プール終了・東北文教大学幼稚園実習生受け入れ
9	・山形市巡回相談・以上児視力検査・運動会総練習・運動会・さつまいも収穫(4歳児)・ダニの検査(学校薬剤師)・動きづくり教室(4,5歳児)・実習生責任実習 ・マザーズジョブサポート実習受け入れ
10	・動き作り教室(4,5歳児)・かもしかクラブ(3,4,5歳児)・稲刈り(5歳児) ・防災総合訓練・富神山登山(5歳児)・新規採用者試験・砂場消毒
11	・園外保育(3,4,5歳児)・耳鼻科検診(3,4,5歳児)・山形市指導監査・尿検査(3歳児)・職員検便・内科検診・動きづくり教室(4,5歳児)・梁の清掃・お話し会・にじ組生活発表会
12	・イルミネーション点灯式・0歳児クラス懇談会・2,3,4,5歳児生活発表会 ・歯科検診・卒園記念写真撮影(5歳児)・かもしかクラブ・室内空気検査(二酸化炭素濃度 学校薬剤師)・動きづくり教室(4,5歳児)
1	・餅つき会・だんご木かざり・動き作り教室・お話し会・かもしかクラブ
2	・節分・そりすべり県民の森(4,5歳児)・山形市巡回相談・東北文教大保育実習 ・入園説明会・動き作り教室・かもしかクラブ修了式(5歳児)
3	・ひな祭り誕生会・動き作り教室・第20回卒園式・床ワックスがけ・お別れ会

(4) 食育

- ・昨年より全国の郷土料理、ご当地メニューを給食に取り入れ、食文化を体験する取り組みを行ってきた。今年も第2弾として継続し日本の郷土愛を食からも育めるように工夫した。
- ・子どもたちが収穫した野菜をタイムリーにおやつで提供するよう心掛けた。又きのこ、芋類、緑の野菜をクイズにして子どもたちが野菜の種類を覚え、親しみが持てるような活動を行った。

月	子どもの食体験	
年間	食べたいメニューをクラスで話し合いリクエストして味わう(3,4,5歳児) 午前のおやつで旬の温野菜を味わう(0,1,2歳児)	
春	郷土料理	とり天(大分) カステラ(長崎) 麻婆焼きそば(宮城)
		ふきに触れる 筋取り わらびに触れてそら豆のさや取り 孟宗に触れる さやえんどう筋取り ふきとギンボに触れる 細竹の皮むき 新玉ねぎ皮むき
	郷土料理	宇都宮餃子(栃木) 鶏ちゃん焼き(岐阜)
夏		山形県産さくらんぼを味わう ピーマンの種取り とうもろこしの皮むき モロヘイヤの葉取 かぼちゃの種とり
	郷土料理	がね(鹿児島) とろろ昆布おにぎり(富山) さんまのポンポン焼き(福島)
秋		モロヘイヤの葉っぱ取り こんにゃくちぎり かぼちゃの種取り きのこほぐし 菊の花ちらし 菊入浸しを味わう 山形の郷土料理芋煮を味わう 山形県産ラフランスを味わう
	郷土料理	ぴっぴめし(香川) 鬼饅頭(愛知) せんべい汁(青森) 一年間味わった全国郷土料理の人気投票(3,4,5歳児&職員対象)
冬		冬至とかぼちゃの由来を知り味わう こんにゃくちぎり

南瓜の種とり 郷土料理納豆汁を味わう もちつき	山形県産野菜を使った雑煮を味わう うるいの浸しを味わう あさつきの酢味噌和えを味わう
-------------------------------	--

3. 一時預かり（緊急・非定型）事業の取り組み

- ・(緊急) 宮城県からの急な転入により、子どもの受入れ先が決まるまでの一時保育利用。
- ・(非定型) 2歳児クラスにて年間を通して1名の利用。

4. 地域子育て支援拠点事業の取り組み

- ・利用者が気軽に足を運び、心地よく過ごせるような環境を提供していった。
- ・利用者の不安や悩みを受けとめ、共に子どもの成長を喜び合い、楽しみながら子育てでできるように支援を行った。
- ・可能な限り出前保育(コミュニティセンター)の依頼にも応じ地域支援を行うことができた。

月	実施状況
毎月	・大きくなったかな(身体測定)・お誕生月の子ども対象「手作りカード」・園庭解放 ・西山形コミュニティセンター出前保育(5, 8, 11, 2月) 本沢コミュニティセンター出前保育(9, 12, 2月)
隔月	・なし
4	園内で新型コロナが流行したため開所自粛
5	・母の日手形アート・くるみボタン作り・お話し会
6	・父の日手形アート・歯科講座・栄養相談・お散歩に行こう
7	・七夕手形アート・お話し会・水に触れて遊ぼう・寒天あそび2回・ミルク缶ポットン落とし製作・ミニブーケ作り
8	・夏野菜スタンプ・スイカ足形アート
9	・お月見足形アート・集まれ0歳児の赤ちゃんたち・サツマイモ収穫体験・お話し会・離乳食講座・敬老の日製作
10	・ゆう子先生のお話し会・ハロウィンバック手形アート・お散歩バック製作&散歩に行こう・苔テラリウム・山形セルリー収穫体験
11	・お話し会・ミニリース作り・セルリー収穫体験
12	・まつぼっくりツリー製作・雪だるま製作・ミニクリスマス会
1	・だんご木飾り・お話し会・離乳食講座
2	・節分製作&豆まき・タイルクリップ製作・お話し会
3	・フラワーボックス作り・巧技台で遊ぼう・集まれ赤ちゃんたち

5. 職員研修

(1) 園外研修状況

月	研修名称・出席人数
毎月	・民保連園長会・主任会・看護師研修・給食研修・3歳以上児研修(5月~2月) ・支援センター連絡研修会(6・8・10・2月)・3歳未満児研修(5月~2月)
5	・山形市民間立保育園認定こども園協議会総会(5名)
6	・幼稚園新規採用研修 zoom(1)・幼稚園中堅教諭等資質向上研修(3)
7	・幼稚園新規採用研修 zoom(1)×2回・保育所主任保育職員研修(1)
8	・幼稚園中堅教諭等資質向上研修 zoom(3)×2回・リーダー育成研修 zoom(1)
9	・保育所主任保育職研修 2(1)・幼稚園新規採用研修 zoom(1) キャリアアップ研修(4)(保護者支援・子育て支援・幼児保育・乳児保育・マネジメント)~11月

10	・幼稚園新規採用研修 zoom (2)・公民合同研修会 (11)・全国保育研究大会 (1)
11	・幼稚園新規採用研修 zoom (1)・保育所職員研修会 (1)・子育て支援員研修 (1)
1	・看護師研修講習会 (5)・山形市民間立保育園認定こども園協議会総合研修 (3)
2	・山形市民間立保育園認定こども園協議会保育研究発表会 (2)

(2) 園内研修及び打合せ会議の状況

月	研 修 ・ 会 議
毎月	・ 3園会議 (園長・事務)・ 3園主任会・ パート職員打合せ・ 職員会議 ・ フロアリーダー会議・ 未満児ミーティング・ 以上児ミーティング
毎週	・ 全体ミーティング
4	・ 入園式打合せ・ コロナ対応について
5	・ かもしかクラブ打合せ・ お花屋さんごっこ打合せ
6	・ 夏祭り打合せ・ お泊り保育打合せ・ 山形市児童相談係との面談
7	・ お泊まり保育打合せ・ 夏祭り打合せ・ クラス環境の見直し・ 木の実西部改修工事について打合せ・ 中堅, 若手職員グループ討議
8	・ 運動会打合せ・ 中堅, 若手職員グループ討議
9	・ 運動会打合せ&反省会・ 動きづくり教室伝達講習
10	・ 前期保育総括・ 生活発表会について打合せ
11	・ 生活発表会について打合せ・ 園外保育下見
12	・ 生活発表会について・ 山形市児童相談係との会議・ 苦情解決第三者委員との懇談会
1	・ もちつき行事打合せ・ だんご木行事打合せ・ アレルギー児について共通理解 ・ 山形市児童相談係と児童相談所との連携会議・ 若手職員グループ討議
2	・ 不適切保育についての園内研修・ 感染症対策について・ 卒園式打合せ ・ 後期保育総括・ 中堅リーダー職員グループ討議
3	・ クラスリーダーフロアリーダーの役割について・ 年間カリキュラム検討会・ 卒園式打合せ&反省会・ 新年度会議・ 動き作り教室伝達講習

6. 保護者会活動

月	実施内容	月	実施内容
4	保護者会役員投票	11	保護者会中間報告・クラス懇談会(1歳児)
5	保護者会役員選挙投票開票	12	クラス懇談会 (0,2歳児)
6	保護者会役員会	2	クラス懇談会 (5歳児)
7	夏祭り(3部制)	3	保護者会会計監査・三役会議
9	運動会 (4部制)		

7. 危機管理

- ・ 熱中症安全マニュアルを作成し、気温 30 度を超える日の園外活動の際は、活動時間を短縮し、塩分 (おやつやタブレット) ,水分補給を行ってから実施することを徹底した。
- ・ ICTシステムを運用するにあたって、職員と情報管理やインターネット活用について勉強会を行い、個人情報漏洩やウイルス感染などに留意した。
- ・ 火災,地震,火山,サイバー攻撃,不審者等様々なシチュエーションを想定し避難訓練を実施した。

8. 地域との連携

- ・ コロナ禍が継続する中、今年こそ実現したいと考えていた小学校との交流は果たせなかった。近隣の小松園芸さんや、JA山形攻めの農業プロジェクトの山形セルリー農家と交流し、カーネーション購入を通して「お花さんごっこ」や「セルリー収穫体験」を行うことができた。

9. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

年齢別		月												累計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
0歳児	前年度	12	13	14	14	14	15	15	15	15	15	17	18	177
	現年度	14	14	14	14	14	15	15	15	15	15	15	15	175
1歳児	前年度	18	19	19	19	19	19	19	19	19	18	18	18	224
	現年度	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
2歳児	前年度	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	228
	現年度	20	20	20	20	20	20	20	21	21	21	21	21	245
3歳児	前年度	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	18	18	226
	現年度	20	20	20	21	21	21	21	20	20	20	20	20	244
4歳児	前年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
	現年度	18	18	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	210
5歳児	前年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
	現年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
計	前年度	116	118	119	119	119	120	120	120	120	119	120	121	1,431
	現年度	118	118	118	119	119	120	119	119	119	119	119	119	1,426
充足率 (%)	前年度	97	98	99	99	99	100	100	100	100	99	100	101	99
	現年度	98	98	98	99	99	100	99	99	99	99	99	99	99

(2) 一時預かり等事業利用状況

(人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延長	前年度	191	222	276	227	227	264	251	313	313	305	241	286	3,116
	現年度	76	142	189	189	162	203	164	154	189	207	193	182	2,050
一時 (緊急)	前年度	11	11	15	2	0	0	2	0	1	0	1	2	45
	現年度	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	11	15
一時 (非定型)	前年度	27	10	11	11	11	10	5	28	10	11	10	9	153
	現年度	9	13	12	3	9	6	9	9	10	9	9	10	108
支援	前年度	74	128	190	145	134	198	213	237	195	166	140	149	1,969
	現年度	12	64	83	133	78	152	190	169	148	161	198	187	1,575

(3) 育児相談事業

(件)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	来所	1	6	0	3	2	0	9	12	5	13	4	8	63
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	合計	1	6	0	3	2	0	9	12	5	14	4	8	64

2022年度 木の実北こども園事業報告（案）

1. 総括

コロナウイルスとの生活に大きな変化の1年であった。社会生活を通常に戻すための様々な対策に対応しながら、子ども達の主体的な遊びと学びのための保育・教育を進めていった。今年度のテーマの「子どもの主体的な遊びと学びを考え、関わり、振り返る～言葉について考えよう～」にそって、外部講師を招いて、実際の生活を見てもらうことで、自分たちの保育・教育について深く振り返る機会を持った。今年度は、危機管理面や不適切な保育など保育が注目される事案が多かった。コロナ禍で園生活が見えにくく、保護者との繋がりが希薄になってしまい、園の取り組みを理解する機会が少なくなっている。コミュなびの導入で、毎日の保育活動をドキュメンテーションとして公開したことで保護者に保育・教育内容を知ってもらえる良い機会となった。

2. 保育実践の取り組み

(1) 0・1・2歳児の保育

- ①0歳児の子ども達の思いや要求に愛情豊かな応答的な関わりを大切にし、一人一人が安心して過ごせるように見守った。わらべうたや絵本を保育教諭と1対1で存分に楽しみ、大人との関わりが十分に満たされたことで、友達への興味につながり関わりが広がっていった。
- ②部屋に入ってくる日の光の反射や秋の落ち葉や雪の感触など子ども達が生活の中での1歳児ならではの気づきを保育教諭も一緒に「何だろうね」「きれいだね」と言葉にして共感することで、子どもたちからの発見や思いから遊びが広がっている。
- ③2歳児の育ちと共に次々とやってくるごねやこだわりに対して、一人一人の思いに丁寧に関わることで、自分の気持ちを言葉で伝えたり、振り返りができるようになってきている。磯部先生との研修で2階のホールの環境についてアドバイスをもらい、どのように実践していくかこれから考えていきたい。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ①3歳児は、4、5歳児との関わりを持てるためにどうすればいいか話し合い、夕方の時間に1階のホールで交流を持てるようにした。4、5歳児の遊びに刺激をもらい、2階ホールでも手回しゴマや製作活動をすることで2歳児にも遊びが広がり、改めて異年齢の関わりの大切さを感じた。
- ②戸外で捕まえた虫の飼育に興味を持ち、どんな環境に住んでいるのか、食べ物は何か、図鑑や家庭で調べて実際に飼育することで、子どもたちの興味関心の広がりや深まりが見られた。
- ③子どもたちの思いややりたいことを子どもたちが主体となって話し合いを行い、準備を進め、お祭りごっこやハロウィンパーティー、お別れ会も子どもたちの思いやアイデアがたくさん詰まった内容となった。話し合いを重ねることで、自分の思いを言葉にすること、相手の思いに耳を傾けることが身についてきた。
- ④3～5歳児は秋以降、毎日の活動をドキュメンテーションとしてコミュなびで保護者に公開したことで、子ども達の姿からいま、クラスで力を入れて取り組んでいることをタイムリーに伝えることができ、保護者との共通理解を持つことができた。

(3) 行事実施状況

月	行 事
毎月	・安全点検・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便・かすがいサロン訪問（月2回・5歳児）
4	・入園式・お花見・畑活動（園内）・役員選出・役員準備委員会・クラス懇談会（5歳児） ・富神山登山（5歳児）
5	・畑活動（4歳児・西部）・保護者会総会・クラス顔合わせ会・お花屋さん（5歳児）

	・クラス懇談会(0, 1, 4, 5歳児) ・救急法・お話し会(4, 5歳児)
6	・職員検便・尿検査・歯科検診・かもしかクラブ・内科健診・味噌作り(5歳児) ・プール開き ・クラス懇談会(2, 3歳児) ・冷暖房切替作業・実習生受け入れ・就職ガイダンス・動きづくり教室
7	・七夕祭り・かりん組お泊り保育・眼科健診(3~5歳児) ・保護者会3役会・お話し会(2, 3歳児)
8	・夏祭り・プール片づけ・運動会会場下見(県体育館) ・保護者会役員会 ・かもしかクラブ・水質検査(学校薬剤師) ・ガイダンスバスツアー
9	・運動会リハーサル(県体育館) ・大運動会(2~5歳児) ・ダニアレルギー検査(学校薬剤師) ・松倉とし子さんコンサート
10	・0~1歳児ミニ運動会(園内) ・実習生受け入れ・かもしかクラブ・冷暖房切替作業 ・動きづくり教室・総合訓練・お話し会(0, 1歳児) ・バスハイク(3, 4, 5歳児)
11	・内科健診・耳鼻科健診・かもしかクラブ・七五三・実習生受け入れ ・職員インフルエンザ予防接種・職員健康診断・動きづくり教室
12	・かもしかクラブ・尿検査・職員検便・歯科健診
1	・団子木作り・初市見学(5歳児) ・生活発表会(0~5歳児) ・クラス懇談会(5歳児) ・卒園記念写真撮影・巡回相談後期
2	・お話し会・節分豆まき・かもしかクラブ修了式・入園説明会・卒園記念写真撮影
3	・ひなまつり誕生会・新クラス会議・入園前健診・卒園式・新年度会議

(4) 食育

- ・今年度は「かむ力をつける」をテーマに咀嚼しやすく促す献立を多く取り入れ、献立表にも明記したことで家庭でも意識してもらえるようにした。
- ・コロナ禍で調理室も入っての食育活動が少なかったが、クラスで栽培、収穫した野菜を使ったクッキングでは、シンプルな味付けでも野菜に苦手意識のある子ども達も食べていた。自分たちが関わっている食材と興味関心が繋がっていることが実感できた。

月	子どもの食体験	
春	ふきのすじとり うど、わらびを味わう 孟宗竹、細竹の皮むきをする フィッシュバーガー①(カレイ・醤油マヨか甘酢たれ)	食事のマー (姿勢、食事時間、食器の位置) 味噌作り 大豆の観察(5歳児)
夏	ピーマン、パプリカ種取り、モロヘイヤ葉とり、 かぼちゃの種取、とうもろこし皮むき、さくらんぼジャム(クッキング)、収穫野菜クッキング) き ゅうり、なす、トマト)、冬瓜、夕顔に触れる	3種類(こんぶ、煮干し、かつおぶし) のだし の飲み比べ
秋	きのこほぐし、菊ちらし、こんにやくちぎり フィッシュバーガー②(サバ・醤油マヨか甘酢たれ) 収穫野菜クッキング(さつまいも、人参、人参葉)	さんまの姿焼き、おにぎり作り 野菜の栄養の話 食と体のつながりを学ぶ 世界の料理について学ぶ(ナン)
冬	あさつき、うるいに触れる 献立作り(5歳児) リクエストメニュー(5歳児) フィッシュバーガー③(タラ・ソースマヨかBBQソース)	雪でシャーベットづくり(2回) 赤飯、おせち料理、七草、納豆汁について学 ぶ 世界の料理について学ぶ(マールーカオ)

3. 一時預かり(緊急・非定型)事業の取り組み

- ・(緊急)は、1年間を通して定期的に利用する家庭や出産や兄弟の用事で同じ家庭が利用することが多かった。支援センター利用から、保護者支援が必要と判断し、行政と連絡を取り合い一時保育で受け入れをした家庭もあった。
- ・(非定型)は、問い合わせがなく利用がなかった。

4. 地域子育て支援拠点事業の取り組み

- ・行政からの通達を基本として徐々に制限を緩やかにしつつ、コロナの感染予防対策を行いながら、利用者が安心して過ごせるセンター作りを心掛けた。センター利用者の相談から行政と連携を取り、家庭支援を行った。重層的支援体制としての役割を支援センターが担っていることを改めて感じた。

月	実施状況		
毎月	・身体測定・支援センター便り配布・育児講座「手作りおもちゃを作ろう」(日にちを指定なし)		
4	・座談会「ベビーの日」(家事と育児)	10	・座談会「ベビーの日」(入園)
5	・座談会「ベビーの日」(家事と育児)		・2階ホールで遊ぼう(毎日開放)
6	・座談会「ベビーの日」(夜泣き) ・看護師による虫歯予防講習		・育児講座「手作りおもちゃを作ろう」
7	・座談会「ベビーの日」(卒乳)	12	・座談会「ベビーの日」(発熱)
8	・座談会「ベビーの日」(生活リズム)	1	・座談会「ベビーの日」(保育所入所)
9	・座談会「ベビーの日」(入園)	2	・座談会「ベビーの日」(保育所入所)
	・2階ホールで遊ぼう(毎日開放) ・製作「敬老の日プレゼント」	3	・座談会「ベビーの日」 メディアとどう向き合っている？

5. 職員研修

- ・子ども達の主体的な遊びと学びについて、各クラスの保育・教育や環境を、磯部先生に実際の生活を見てもらうことで振り返り、考える園内研修を行った。自分たちの保育の振り返りと共に子ども達への関わりや主体的な生活について深く学ぶことができた。
- ・園外研修は、オンラインも定着しつつあるが、コロナウイルスの感染予防対応が変更になるとともに、参集型も増えた。顔を見ながら話し合える良さも改めて感じた。

(1) 園外研修状況

月	研修名称・出席人数
毎月	・民保連園長会・主任会・看護師研修・給食研修・3歳以上児研修・3歳未満児研修(参集型、オンライン)・支援センター連絡研修会(年4回)
5	・民保連総会講演会(4)・県保育協議会総会研修(1)・カウンセリングセミナー(1)
6	・社会福祉専門講座6(1)・保育所、児童福祉関係新任職員研修(1) ・山形県幼稚園等新規採用職員研修(2)・山形県幼稚園等中堅教諭資質向上研修(2)
7	・社旗福祉専門講座施設内の感染予防対策(1)・幼稚園教育課程山形県研究協議会(2)・山形県幼稚園等新規採用職員研修(2)・山形県保育協議会総会(1) ・アンガーマネジメント研修(1)・保育所主任保育職員研修1(1)
8	・山形県幼稚園等中堅教諭資質向上研修(2)・キャリアアップ研修(2)
9	・養成校との連絡研修会(1)・リーダー育成研修(1)・保育所主任保育職員研修2(1) ・山形県幼稚園等新規採用職員研修(2)
10	・山形県幼稚園等新規採用職員研修(2)・全国保育研究大会(1) ・公民合同研修(3)・キャリアアップ研修オンライン(3)・人材定着支援研修(1)
11	・保育所保育職員研修(1)・山形県保育のつどい(2)・保育所職員研修2(1) ・山形県幼稚園等新規採用職員研修(2)・幼児教育研究センター保育実践研究(3)
1	民保連総合研修(2)
2	発達支援基礎養成研修(1)

(2) 園内研修及び打合せ会議の状況

月	研修・会議
毎月	・3園会議(園長・事務)・3園教頭会・職員会議・パート職員打合せ

	・フロアミーティング・フロアリーダー会議・若手職員研修
毎週	・全体ミーティング
4	・入園式打ち合わせ・カリキュラム検討会・役員準備委員会
5	・カリキュラム検討会・クラス顔合わせ会打合せ・園内研修打ち合わせ・わらべ歌研修 ・心肺蘇生法訓練
6	・夏祭り打合せ（職員）・お泊り保育打合せ①・お泊り保育下見・カリキュラム検討会
7	・お泊り保育打合せ②・職員夏祭り打合せ・カリキュラム検討会 ・磯部先生との研修会（0、1歳児）
8	・カリキュラム検討会・運動会会場下見打合せ・運動会打ち合わせ ・磯部先生との研修会（2、3歳児）・オンライン3園合同研修（孫ちゃんす先生）
9	・研修報告会・カリキュラム検討会・前期総括打ち合わせ
10	・前期総括会議・カリキュラム検討会・2階フロア打ち合わせ
11	・クリスマス部会企画会議・磯部先生との研修会（4、5歳児）
12	・生活発表会全体打合せ・カリキュラム検討会・研修報告・3～5歳児クラス打ち合わせ
1	・クラス懇談会について（未満児）・カリキュラム検討会・生活発表会打ち合わせ、反省会
2	・後期総括会議・カリキュラム検討会
3	・新年度クラス会議・新年度会議・カリキュラム検討会

6. 保護者会活動

- ・感染予防対策を取りながら、主な行事は時間帯や人数を工夫し、密を避けながら保護者に参加してもらうことが出来た。コロナ以前と同じとはいかないものの保護者同士の繋がりが持てる、園での保育・教育を知ってもらう内容で保護者参加の行事を行うことができた。

月	実施内容	月	実施内容
4	・役員準備委員会	9	・運動会（2～5歳児）
5	・保護者会総会、クラス顔合わせ会 ・クラス懇談会（0、1、4、5歳児）	10	・0、1歳児ミニ運動会
		12	・クリスマス会（1月生活発表会に延期） ・クリスマス誕生会（サンタ登場）
6	・役員会（今後の行事について） ・クラス懇談会（2、3歳児）	1	・生活発表会（0～5歳児） ・クラス懇談会（5歳児）
8	・夏祭り（親子）	3	・会計監査・かりん組卒園を祝う会

7. 危機管理

- ・コロナウイルスの変異、感染予防への対応の変化とともに、園内での感染拡大を防ぐことは難しく、クラス閉鎖は避けることができなかった。感染が判明したら、速やかに対応をすることで感染拡大を最小限にするようにし、保護者にもしっかり現状を伝えることで理解と安心を持ってもらえた。
- ・園内での負傷やヒヤリハットは、職員間で共有し、再発防止のための対応まで確認していくようにした。

8. 地域との連携

- ・地域のふれあいサロンとの交流は感染予防に努めながら、毎月定期的に行うことができた。子どもたちがわらべ歌などを披露し園での様子を地域の方に伝えることができたのではないと思う。年度末に年長児が全員であいさつに行った時には「子どもたちの声に元気がもたらえた、地域が明るくなる」と言ってもらえてうれしく感じている。

9. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

年齢別		月												累計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
0歳児	前年度	8	12	12	13	14	15	15	16	16	17	17	17	172
	現年度	5	11	14	14	14	14	15	15	15	15	15	16	163
1歳児	前年度	18	18	18	18	18	18	18	17	17	17	17	17	211
	現年度	22	22	22	21	21	21	21	21	21	21	21	21	255
2歳児	前年度	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	17	213
	現年度	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
3歳児	前年度	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	現年度	19	19	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	238
4歳児	前年度	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
	現年度	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
5歳児	前年度	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276
	現年度	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
計	前年度	109	113	113	114	115	116	116	116	116	116	116	116	1,376
	現年度	108	114	118	117	117	117	118	118	118	118	118	119	1,400
充足率 (%)	前年度	91	94	94	95	96	97	97	97	97	97	97	97	96
	現年度	90	95	98	98	98	98	98	98	98	98	98	99	97

(2) 一時預かり等事業利用状況

(人)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
延長	前年度	115	83	100	85	78	111	120	127	103	126	118	139	1,305
	現年度	126	127	159	133	80	145	131	130	103	112	199	177	1,622
一時 (緊急)	前年度	0	0	0	8	10	0	3	9	7	22	13	35	107
	現年度	13	11	0	7	8	8	7	7	6	8	13	39	127
一時 (非定型)	前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	現年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援	前年度	46	46	70	60	73	101	114	86	77	105	83	91	952
	現年度	32	45	43	58	47	44	26	56	52	47	77	92	619

(3) 育児相談事業

(件)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
件数	来所	7	11	5	8	6	3	7	9	6	9	10	8	89
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	合計	7	11	5	8	6	3	7	9	6	10	10	8	90